

【お問い合わせ】

国土交通省 九州地方整備局

佐賀国道事務所

〒849-0924

佐賀県佐賀市新中町5番10号

TEL0952-32-1151(代表)

http://www.qsr.mlit.go.jp/sakoku/



平成23年度も“ちゃくちゃく”と整備を進めます!



■各箇所の事業内容

※延長(): 佐賀県区間 ※二丈鹿家IC、浜玉IC、唐津IC以外のIC名は仮称

	伊万里松浦道路	伊万里道路	唐津伊万里道路	
延長	17.2km(佐賀県内10.1km)	6.6km	(千々賀山田～伊万里東 13.6km)	18.1km (唐津～千々賀山田 4.5km)
H22年度の実施内容	●用地買収推進[山代IC～県境] ●工事推進(佐代川橋(仮称)下部工(A2)工事、久原地区の改良工事推進等)	●用地買収着手	●用地買収推進 ●工事推進(行合野大橋上部工工事、住吉橋下部工工事推進等)	●用地買収推進 ●工事推進(松浦川大橋床版工事、養母田1号橋上部工工事、千々賀地区橋梁工事推進等)
H23年度の予定	●用地買収推進[山代IC～県境] ●工事推進(久原地区、立岩地区の改良工事推進等)	●道路予備設計 ●用地買収推進	●用地買収推進 ●工事推進(高尾地区法面工事、下平野橋下部工、高瀬橋(仮称)下部工、重橋地区、府招地区改良工事推進等)	●工事推進(養母田2号橋上部工工事、千々賀地区改良工事推進等)

■各箇所の状況

伊万里松浦道路



▲⑤山代地区施工状況



▲⑥佐代川橋(仮称)施工状況

伊万里道路



【用地協議】
関係者と用地買収、家屋移転等について協議します。



【調印と登記手続き】
地権者の皆様と協議の了解が得られたら契約調印のうえ、登録手続きと補償金の支払いをします。

唐津伊万里道路



▲③下平野橋施工状況



▲④高瀬橋(仮称)施工状況



▲①養母田地区施工状況



▲②千々賀地区施工状況

西九州道 トピック コーナー

思いですが、何卒ご理解ご協力をお願いします。

◎ニューフェイス登場!
今年の4月から用地第二課専門官として参りました大藪(おおやぶ)と申します。西九州自動車道の早期完成に向けて努力してまいります。皆様にはご迷惑をおかけする事があるかとはいえませんが、ご理解ご協力をお願いいたします。



■用地第二課専門官 大藪 勝幸

今年の4月に工務課長として参りました伊藤です。西九州自動車道を早期に完成させ、地域の発展に貢献したいと思っております。供用までにはいろいろと迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、最善を尽くしますので、皆様方のご支援ご協力の程よろしくお願致します。

4月に建設監督官として赴任いたしました山下と申します。唐津伊万里道路(唐津IC～畑島地区)の工事の窓口となります。早期完成を目指すとともに地域の皆様と道路利用者の皆様と喜ばれる道路づくりが出来るよう精一杯努力いたしますのでご理解ご協力のほどよろしくお願致します。

4月より工務課に参りました山品(やまひな)です。西九州自動車道の日も早い供用に向けて努力してまいりますので、今後ともよろしくお願致します。

今年の4月に工務課に参りました中山(なかな)です。生まれも育ちも佐賀県というご縁がある、私も身も西九州自動車道の整備を心待ちにしております。

皆様の生活が快適になりますよう、道路建設に携わりたいと思っておりますので、よろしくお願致します。

みなさん、こんにちは。計画課長の松尾と申します。

この西九州通信も平成17年9月に創刊して以来、今回で23回目の発行となりました。今後も西九州自動車道について積極的に情報を発信し、地域の皆様とコミュニケーションを図りながら早期供用に向け努力致しますので、よろしくお願致します。

はじめまして。今年の4月に計画課企画係長として参りました木場(きば)と申します。西九州自動車道が皆様方のご期待に添い少しくも早く完成するように努力してまいりますので、よろしくお願致します。



■計画課企画係長 木場 和俊



■計画課 計画課長 松尾 佳久



■工務課 技官 中山 晋孝



■工務課 専門官 山品 龍雄



■工務課 建設監督官 山下 正昭



■工務課 課長 伊藤 努

MESSAGE



待ってるよ!

唐津市肥前町へ

今年のGW、同じ唐津市呼子町は「イカ料理」朝市「目当ての観光客の車で渋滞でした。



肥前町婦人会 岸本 照子

唐津市肥前町は、人口8千5百人、農業・漁業が主の第一次産業の町です。海と山、自然の景色は最高で、農産物、海産物に恵まれ、見る物、食べる物、皆新鮮です!

私こそが観光資源だと思います。

人口百二十万の福岡市、また遠近郊から観光客をわが町にも呼びたい。肥前町へ来れば、町の良さを感じてもらえる。食べて・歩いて・観て、癒しの空間探しを提供できるのでは。そして、直売所をはじめ、町が活気づくのでは!

西九州自動車道の開通に寄せる期待 地域の魅力を伝える道

伊万里市中心街から車で北へ約30分の所にある波多津町の波多津漁港では、昔から伊万里湾の豊富な魚介類が水揚げされてきました。

今日の水産資源の減少や魚価の低迷が続く中で、私たち漁業者にとりましては、いかに高く売り、またコストを下げ、収益を上げるかといったことが大きな問題であります。



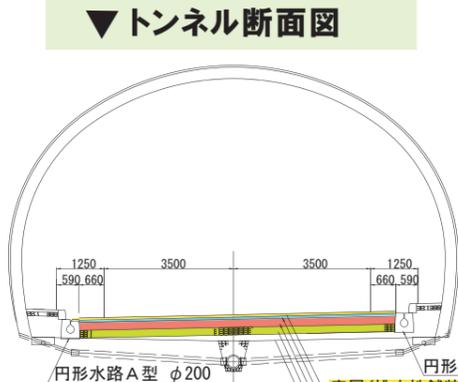
波多津漁業協同組合 代表理事組合長 篠崎 喜久夫

このような中で、現在、九州の大消費地である福岡市場にも出荷を行っているところですが、今後西九州自動車道が完成すれば、伊万里から福岡へのアクセス時間が大幅に短縮され、魚の命でもある鮮度を良好に保つことが可能になります。販売高も上がるものと期待をしています。また、この道路を利用することで、輸送効率が大幅に向上することが期待できることから、今後、福岡魚市場への出荷者も増えてくるものと思っています。

また一方で、波多津町では、町おこしグループの方々によって「波多津ふれあい広場」にて冬季の力キ焼きや農水産物の直売、塩つくりの美演と販売を行っており、現在でも福岡方面からたくさんのお客様に訪れていただいております。今後、西九州自動車道の整備を心ひきのきかけとして、このような波多津町の魅力をより多く発信し、各地域との交流の輪を広げていこうと思ひます。

唐津伊万里道路におけるトンネル舗装について

西九州自動車道唐津伊万里道路の唐津ICより伊万里東IC(仮称)間に計画された養母田トンネル(L=1729m)及び北波多トンネル(L=957m)内の舗装は「コンポジット舗装」を採用しています。



コンポジット舗装とは、表層・中間層にアスファルト混合物を用い、その直下の層にセメント系の版(連続鉄筋コンクリート版)を用いた舗装です。この舗装は、コンクリート舗装のもつ構造的な耐久性とアスファルト舗装のもつ良好な走行性と維持修繕の容易さを併せもつ特徴があり、通常のアスファルト舗装より長い寿命が期待でき、ライフサイクルコストが低減できます。



養母田トンネルで現場見学を行いました!

平成23年6月22日(水)に佐賀県立鳥栖工業高校の生徒(土木科35名1年生)が養母田トンネル内の舗装工事等の現場見学を行いました。

気温が30度を超えて、蒸し暑い天候でしたが、山下建設監督官や受注者からの説明を熱心に聞き、質問も活発に出していました。今後、土木に関する知識を深め、将来の国づくりを担っていただければと思ひます。



▲山下建設監督官からの説明を熱心に聞く生徒達

地域のイベントのお知らせ

Table with 3 columns: 月 (Month), 開催予定 (Event Schedule), 開催内容 (Event Content), 場所 (Location). It lists various events from August to September, such as 'Fukunaga Matsuri' and 'Nagasaki Fireworks'.

編集後記

○北波多IC(仮称)付近の切土斜面において地すべり兆候が発生したため、対策工事を行ってしましたが、新たな追加対策の必要が生じました。その設計・施工に2年程度時間を要することから千々賀山田IC(仮称)より北波多IC(仮称)間は、平成25年度の供用となる見通しです。1日も早い供用を目指して努力して参ります。

○千々賀山田IC(仮称)付近の工事について平成23年度末の供用へ向け現在、土砂の掘削・運搬工事ですが、平成23年8月9月頃に工事のピークを迎え、土砂運搬のため数多くのタンクトラックが周辺道路を往來します。付近住民の皆様方には大変ご迷惑をお掛けしておりますが、引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。